

ニ伴フ貧中農ヘノ戸數割ノ加重、家屋稅、車稅、牛馬稅ノ輕減、強制取立反對等。

ロ、彈壓政策一彈壓ニ對シテ全農ハ爭議上ノ多クノ犠牲者ハ出シタガコレヲ凌グコトヲエタ。今マデノ情勢ニ適應シテ大衆獲得ニ主要努力ヲ拂フ方針ガ正シカツタノデアルガ、他方デハ、全農ノ全國的結合ガユルンデキルトミラレタコトモソノ一因デアロウ。ダガ今後ハドウカ。戰爭ノ危機ト反動政權トノ不安ノナカニ意識ノ上デモ能力ノ上デモ鬪爭力ヲ強化スル必要ハトクニ大キイ。

彈壓ニ對スル計算ナクシテ敗北ヲ理由ツケルコトハ出來ナイ、反戰ノスローガンハモウ合法性ガオオクダ、吾々ハ、戰爭マデニ出來ルダケ大キイ勢力ヲ獲得シテ、ソレヲ殘ス工夫ヲスル必要ガアル。

日常鬪爭ニ對スル干涉、強制調停、指導幹部ノ不當檢舉、大衆的逮捕ニ對シテハ實行隊ノ確立ガ絶対ニ必要、實行隊ハ大衆的ナ

自衛活動、救援活動ヲ通ジテ確立サレネバナラナイ。

ハ、調的強化策一日本農業機構ノ根本的欠陥ノ増大ニヨル絶望化ノ進行ニツレテ、小作調停ガ農業政策上ニ働ク役目ハ愈々多クナツタガ、現在ノ土地制度擁護ノ下ニ協調サセルトイフ主旨ニハ變化ハナイヨウダ。シカシ、ソレハ今後益々警察ノ干與スル彈制調停ヘト強化サレルデアロウ。大衆ト幹部トノピツタリシタ結合ガ肝要デアル。

ニ、立禁、差押、強制執行

裁判所、執達吏役場、警察署、駐在ニ對シテ日常不斷ニ押シヲキカセ壓力ヲ加ヘテ、事實上コレヲ不可能ナラシメルカ、未然ニ防グコト、勿論地主ニ對スル日常不斷ノ活動ガ何ヨリモ重要ダガ、個々ノ役人ヘノ對策モ必要ダ。

地主ニ對スル活動

イ、現在ノトコロ、中小地主ハ土地賣却、抵當流レ、自作ノ必要等